

和歌山市立東和中学校

生徒指導だより

～君たちは未来から「今」を託されている～

No.9 2014.10.21



思い通りにいかないことばかり…でも

今回は、3年生の宿泊研修の様子を伝えます。わたしたちの思い通りにいかないことが重なった研修でしたが、3年生の集団は、慌てず騒がず文句も言わず、落ち着いた研修を過ごしました。

思い通りにいかないこと① 「猛烈な台風19号が来た!!」

台風の影響で、当初の予定を変更し、新大阪までバスで移動しました。新大阪到着が早かったため、バスの中で待機しなければなりませんでした。トイレへの行き来で集団を乱すこともなく、落ち着いて待機していましたよ。

思い通りにいかないこと② 「ディズニーランドは夢の国」



夢の国は、何をすることも待たされます。アトラクションに乗る、食事をする、お土産を買う…。でも、ランド内にいるすべての人が、そのことを受け入れています。なので、争いごとは起こらないのですね。

思い通りにいかないこと③ 「オリエンタルホテル東京ベイ」

1泊目のホテルでの出来事です。6人1部屋など、人数の多いグループは消灯・就寝までの時間に限りがあるため、シャワーをするにも十分な時間がとれません。だから、仲間のことを考えて、できるだけ短時間で済ませていました。また、ホテルでの過ごし方としては当然のマナーですが、特に同じフロアに一般のお客さんが

泊まっていたこともあり、できるだけ静かに過ごす必要がありました。部屋から出歩く人もなく、落ち着いて過ごしていました。

思い通りにいかないこと④ 「富士山」



2日目は、雨と気温低下の悪天候のため、富士山5合目から宝永火口へのトレッキングができず、2合目での森林トレッキングに変更しました。

宿舎の緑の休暇村では、当初、宿泊客は自分たちだけと聞いていたので、部屋間の移動もOKとする自由時間を設けていました。しかし、実際はすぐそばの部屋に一般客の宿泊が入ったため、部屋間の移動は無しとし、自由時間も縮小しました。でも、不満を言うこともなく、一般客に配慮しながら部屋の中で過ごしていました。



3日目は、富士山の洞窟探検です。自然そのままに包まれた登山道を歩きます。日常とは違う世界です。足下ひとつとっても、日頃過ごしている舗装された道路とは違い、溶岩でデコボコです。つまづきそうになることもあります。滑ることもあります。洞窟の中は真っ暗です。当然、気ままには進めません。自然はわたしたちの思い通りにはならないのです。

とにかく、思い通りにいかないことばかりでした。でも、3年生は、その状況を受け入れた上で、たくさんの楽しい想いをしたと思います。

世の中は、思い通りにいかないことばかりです。この宿泊研修以上に思い通りになりません。その意味において3年生は、とても良い経験をしたに違いないのです。その状況に対し、不平不満を言うことなく、落ち着いて行動した3年生は、卒業に向け成長しているな…と感じました。

